



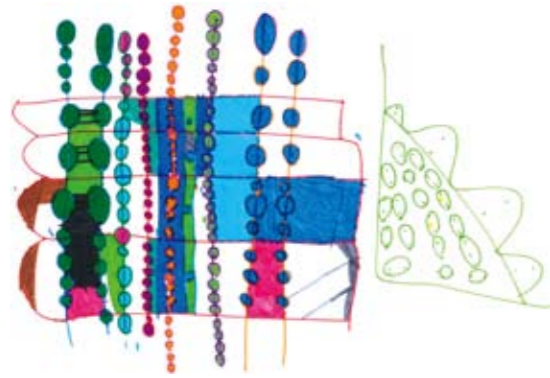
地域に根ざす
社会福祉支援を。

社会福祉法人
常盤会

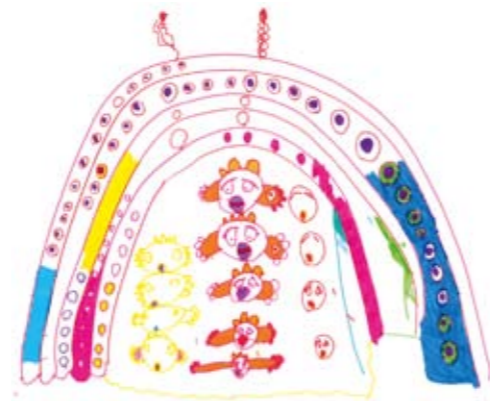


【法人本部】〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目2番13号
TEL.099-230-7271 / FAX.099-230-7273
www.tokiwakai.com

有川 剛司さんのアート作品です。



「常盤会ブランド」 確立のために



高八重 恵助さんのアート作品です。

社会福祉法人 常盤会は、障害のあるお子さまの支援活動からスタートした社会福祉法人であります。児童福祉や障害福祉の支援活動に携わってきた創設者である故「久木元 弘」初代理事長が、1963年(昭和38年)10月に施設設立を決意し、鹿児島県下でもまだほとんどなかった障害施設の建設に私財を投じて取り組んだのが常盤会のスタートであります。その後、地域の様々なニーズに即応する中で支援活動を拡げて参りました。幼児期のお子さまからお年寄りの方々まで年齢や種別を問わず、施設でも地域在宅でも暮らせる、一貫し幅広い福祉サービスが提供できる体制整備を着実に進めております。

常盤会の法人理念は、三つあります。一つ目は「地域の方々の福祉支援を目的に誠心誠意のサービスを行うこと」、二つ目は「地域の方々が安心快適にご利用いただける福祉サービスを行うこと」、三つ目は「職員は倫理理念を遵守し、専門性を高め、地域社会の一員として福祉の充実を目指すこと」であります。

まさに常盤会の使命(mission)は、この理念の中にも

掲げられている通り、地域社会のお役にたつこと、福祉で困ったら常盤会であれば何とかしてくれるという、地域の中でなくてはならない存在であること、そして何より地域の方々の信頼をいただける存在であり続けたいと考えています。

これからも常盤会は地域社会のために前に進み続ける法人でありたいと思っております。これからの常盤会 visionとしては、お年を召されても、安心安全に介護を受けられるための環境整備や安心して子育てができる環境づくりにも積極的に取り組んで参りたいと考えています。この常盤会 visionの実現に向けて、エネルギー溢れるスタッフと共に前進して参ります。常盤会の最大の特徴は、様々なサービスを展開するが故にいろいろな福祉のニーズをキャッチできることだと思っております。これからも地域の多様な要望にお応えできる法人として、努力したいと考えています。

常盤会ではこれからも「Each person's now & tomorrow」を合言葉に、お一人おひとりに寄り添う支援に取り組んで参ります。

社会福祉法人 常盤会
理事長 久木元 司



基本理念

- 地域の方々の社会福祉支援を目的に誠心誠意のサービスを行います。
- 地域の方々が安心、快適にご利用いただける社会福祉サービスを行います。
- 全ての職員は、倫理理念を遵守し、専門性を高め、地域社会の一員として社会福祉の充実を目指します。

常盤会の事業

● 相談支援・地域支援

相談支援センター ハートフル／ショートステイ事業・ホームヘルプ事業／地域子育て支援センター ドリームキッズ

● 通所支援

発達支援センター ひこばえ・めばえ・高砂・くにたち／児童通所支援 しろやま・あゆみ・サニーキッズ／就労支援事業所 ウイズ／多機能型事業所 しろやまの風／生活介護事業所 サポート明星・奏の丘

● 居住支援

障害児・者施設 明星学園／障害者支援施設 デイライト／共同生活事業所 サポートハウス

● 子育て支援

認可保育所 石谷の森保育園・野火止保育園

● 高齢者福祉

養護老人ホーム きいれの丘

● 保護施設

救護施設 ときわの丘

常盤会モットー「7つのS」

7S

Speedy

迅速に物事に当たる

Smart

洗練された言葉づかい、身だしなみ

Smile

笑顔、挨拶

Sincerity

誠実さ

Security

安全

Safety

安心

Specialty

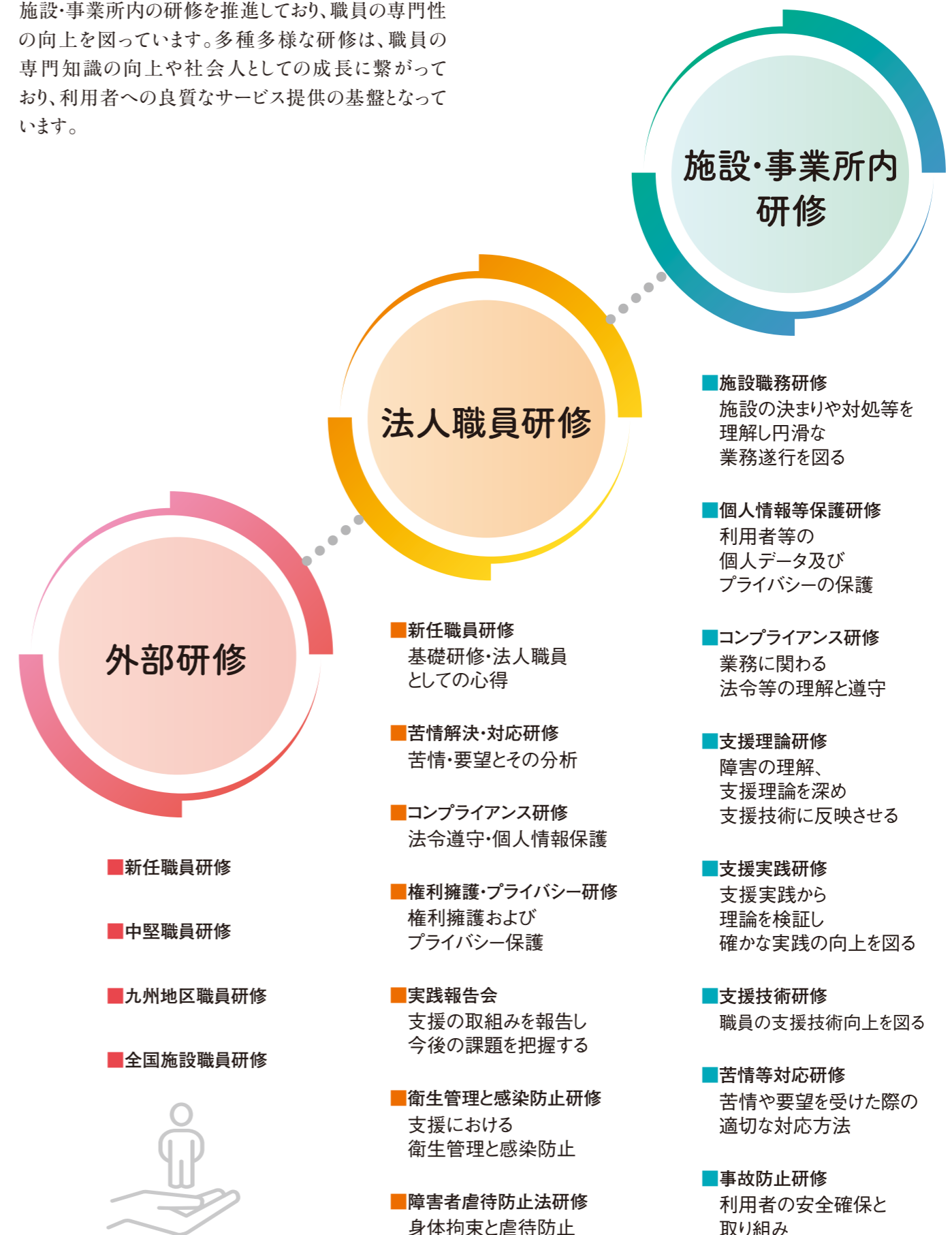
専門性

わたしたちの人材育成



研修案内

常盤会では外部講師を招いての研修はもちろん、施設・事業所内の研修を推進しており、職員の専門性の向上を図っています。多種多様な研修は、職員の専門知識の向上や社会人としての成長に繋がっており、利用者への良質なサービス提供の基盤となっています。



職種紹介

社会生活の中で喜びを共有しながら、ご利用者の「毎日」を支えています。

◆ 保育士

子どもの発達に関する専門的知識を基に子どもの育ちを見通し、その成長・発達を支援します。子どもの発達過程や意欲を踏まえ、子ども自らが生活していくために、日常生活における基本的な動作の支援、知識技能の習得、集団生活への適応訓練、自然環境や人的環境・物的環境を活かした構成などを行います。

◆ 生活支援員

利用者の意向や障害の特性などを踏まえた個別支援計画を作成し、計画にもとづいた障害福祉サービスを提供します。利用者の日常生活上の支援や身体機能・生活能力の向上に向けた支援を行うほか、農業・園芸や陶芸、木工、紙工などの作業を通じた支援を行います。

◆ 栄養士

栄養士は、栄養学にもとづき、食生活に関する栄養指導や食事指導など、集団の栄養・食事の管理指導を行います。利用者個人の身体状況や栄養状態などに応じた健康の保持・増進のための栄養指導、調理委託業者との連絡調整、季節などを考慮した献立作成、調理の楽しさを感じながら自立するための支援などを行います。

◆ 児童指導員

障害などがある児童に対し、個性を尊重しながら健全に成長するように生活を送ることを支援します。児童に対する支援計画の立案や会議の運営、内部の連絡・調整、対外的な折衝、ケースワークやグループワークを通じての家庭的な援助、児童相談所や学校との連絡、保護者との面接、周囲との調整などを行います。

◆ 作業療法士

日常生活動作（ADL）や絵画、陶芸、手工芸、園芸、遊びなどの「作業」を通じて手先の訓練や治療を行い、身体機能の回復や維持、予防、補装具や備品の改良、環境の改善について支援します。また、対人関係や作業活動などにより、社会生活に適応させるための心理的な準備やレクリエーション、遊戯活動、社会教育などを行います。

◆ 就労支援員

就労を希望する利用者に対し、生産活動、職場体験の機会、その他就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、求職活動に関する支援、その適性に応じた職場の開拓、就職後における職場への定着のための必要な相談などを行います。



上記のほか、利用者支援の必要に応じて多様な職種のスタッフがあります。

地域公益活動

常盤会は地域に愛され地域に貢献できる「開かれた法人」を目指して、公共的・公益的な取り組みを行っています。

災害支援～災害を支える～

災害時における福祉避難所の役割を担っています。地震・豪雨災害の際は救援物資の運搬・職員派遣を行いました。



地域の方々との交流 ～地域社会の一員として～

地域の方々に福祉施設を身近に感じてもらえるよう、スポーツイベントや地域ステージ交流会などを実施しています。



セミナーの実施や講師派遣 ～福祉理解の輪を広げる～

子育て世代の方々を対象としたセミナーの実施や、講師として大学講義・各種研修に職員を派遣するなど、障害者福祉への理解を拡げる活動に取り組んでいます。



レスキュー事業の実施

生活困窮者の方々に対し、住居・食事等の提供や、公的な制度やサービス等への橋渡しを行うなど、相談・支援事業を行っています。



その他

福祉人材の受け入れ

保育士や社会福祉士などを旨指す実習生や、アジア社会福祉従事者研修生などを受け入れています。



▲アジア社会福祉従事者研修生
(台湾・韓国・スリランカ・マレーシア・フィリピン他)

環境美化活動の実施

利用者の方々と地域の清掃活動や、植栽などの緑化活動に参加しています。



▲矢房神社の清掃

●施設紹介

常盤会は、鹿児島市内及び関東地区に総合的な福祉サービスを提供しています。地域社会とのつながりを持ちながら、イキイキと活動できるような、明るく楽しく活力のある施設づくりを目指しています。すべての施設で安全で安心な生活が送れるよう、利用者のニーズに合わせた支援を行っており、生活困窮者の受け入れなどの地域公益活動も行っています。



保育 認可保育所 **石谷の森保育園**
地域子育て支援センター **ドリームキッズ**

石谷の森保育園
子ども一人ひとりの成長と個性に応じたプログラムを提供し、家庭や地域社会と連携しながら子どもの育ちや学びを見守ります。

ドリームキッズ
石谷の森保育園内にあり、地域の子育て支援を目的に、遊びの場の提供や子育て相談、講習会を行います。

〒899-2701 鹿児島市石谷町1644番地
TEL 099-813-7188 / FAX 099-813-7187



●施設紹介



児童 障害児通所支援事業所 **サニーキッズ**

児童発達支援(1F)/放課後等デイサービス(2F)
発達気になる子どもさんを対象に、個別支援計画に基づいた支援を行い、個々の特性に応じた豊かな育ちを支える療育に取り組みます。

TEL 1F: 099-230-7276 / 2F: 099-230-7278

法人本部(1F)
利用者への良質な福祉サービスを持続的かつ安定的に提供するため、経営基盤の確立を図っています。地域のみなさまに喜んでいただける社会福祉サービスに努めます。

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目2番13号
TEL 099-230-7271 / FAX 099-230-7273



児童 児童発達支援センター
発達支援センター めばえ

発達の気になる就学前の子どもさんのための通所施設として、一人ひとりの特性を多角的に捉え、保護者と協力して作成した個別支援計画に基づき、総合的な発達支援を行います。また、地域の障害児やそのご家族、障害児を預かる施設への相談支援および、放課後等デイサービスも行ってまいります。

【付帯事業】保育所等訪問・放課後等デイサービス

〒899-2701 鹿児島市石谷町1644番地
TEL 099-295-6831 / FAX 099-295-6832



児童 児童発達支援センター
発達支援センター ひこばえ

鹿児島県内初の児童通園施設です。発達気になる就学前の子どもさんを対象に、一人ひとりの特性を多角的に捉え、保護者と協力して作成した個別支援計画に基づき、総合的な発達支援を行います。視覚的なアプローチを中心に、一人ひとりの持つ能力や可能性を最大限に伸ばし、集団生活に適応できる人間性豊かな子どもさんの育成を目指します。

【付帯事業】保育所等訪問支援

〒891-1205 鹿児島市犬迫町5975番地
TEL 099-238-0205 / FAX 099-238-0293



児童 成人 障害児者施設 **明星学園**

昭和41年4月1日に児童入所施設として開園し、約50年の歴史ある施設です。幼児期から学齢期、壮年期までの利用者のみなさんの健康と個々の状態に配慮して、創作活動、レクリエーション、余暇活動等の日中活動をはじめ、社会資源を活用した社会体験、地域の方々との交流を深める取り組み等、自立に向けた多様な活動を行っています。

【付帯事業】ショートステイ・日中一時・相談支援

〒891-1205 鹿児島市犬迫町5975番地
TEL 099-238-0664 / FAX 099-238-0669

●施設紹介



児童
成人 障害者複合施設 **しろやまの風**

生活介護、就労支援継続B型、放課後等デイサービスの3つの事業を行っている障害者複合施設です。それぞれの事業にて、利用者の特性や強みを総合的に把握し、個々の生活に必要なスキルを高めるプログラムの提供・支援を行っています。また、複合施設の強みを活かし様々な視点から支援を行っています。

〒891-0144 鹿児島市下福元町3334番地
TEL 099-269-9777 / FAX 099-269-3888



成人 多機能型事業所
障害福祉サービス事業所 **ウイズ**

生活訓練、就労移行支援、就労継続支援B型、就労定着支援の4つのサービスを提供する多機能型事業所です。施設全体を通して、生活の自立を目指した支援、サポートを受けながら働く福祉的就労、一般就労に向けた支援、そして継続して働くための支援等、利用者の目標に合わせた様々な支援を行っています。また、工房「スタジオ・サツマ」レストラン「ホクレア」「プメハナ」を運営しており様々な仕事を体験できます。※「プメハナ」は、県障害者福祉センター「ハートピア鹿児島」内（鹿児島市小野1-1-1）で運営しています。

〒891-0141 鹿児島市谷山中央2丁目657番4
TEL 099-299-0300 / FAX 099-299-0301



※写真：サポートハウス谷山中央通

成人 共同生活援助事業所(障害者グループホーム)
サポートハウス・セルフサポートハウス

地域生活を希望する利用者のための「生活の場=家」です。利用者が共同生活をする中での相談・日常生活上の援助を行います。また、積極的に地域参加・交流を行い、日常生活に必要な力を身につけていくことで、将来的に地域において自立した社会生活を営めるよう日々の支援を行っています。鹿児島市内全域で11ヵ所13ユニット運営しています。

【付帯事業】ショートステイ

〒891-0141 鹿児島市谷山中央1丁目4369
TEL 099-203-0224 / FAX 099-203-0922

●サポートハウス事務所

〒891-0150 鹿児島市坂之上4丁目22番23
TEL 099-203-0224 / FAX 099-203-0922



成人 障害者支援施設 **ディライト**

青年期から壮年期を迎える方々に、潤いある日々を送っていただくため、安心して生活できる場、達成感を得られる活動の場を提供しています。利用者の健康状態の把握や栄養管理を重視しながら、趣味や活動を中心に生きがい高め、自己実現をはかり、地域参加・交流に向けた支援を行います。

〒891-1205 鹿児島市犬迫町5975番地
TEL 099-238-0529 / FAX 099-238-0133



成人 生活介護事業所 **サポート明星**

利用者それぞれの特性に応じた支援計画とリハビリテーション実施計画に基づく2本柱の支援が特徴です。リハビリテーションの導入により、福祉・医療の両面から専門的なアプローチが可能です。また外部講師を招き、エコクラフト、リトミックを行うほか、施設外活動の実施など、利用者の社会体験の充実に努めています。

【付帯事業】ヘルパーステーション

〒891-1205 鹿児島市犬迫町6017番地2
TEL 099-238-0701 / FAX 099-238-0717



成人 生活介護事業所 **奏の丘**

利用者の基本的人権を尊重し、受容と傾聴を基本に、心に寄り添う支援、個々の力を引き出す支援を実践します。また、職員の専門性を高め、地域に目を向けた福祉活動に取り組みます。また、作業活動のほか、音楽療法や工芸教室などの外部講師活動、様々な行事を通じて利用者の経験の拡大に繋がるよう支援を行います。

〒899-2701 鹿児島市石谷町1653番地1
TEL 099-295-6571 / FAX 099-295-6572

●施設紹介



救護 救護施設 **ときわの丘**

鹿児島県唯一の救護施設です。身体や精神に障害や、経済的な問題を含めて日常生活を送ることが困難な方々に対し、健康で安心して生活していただくための支援をする生活保護施設です。入所者の方の衣・食・住を確保し健康管理を行うとともに、就労や地域生活移行など、利用者の目標や意向に沿ってそれぞれの自立を目指した取り組みを行っています。

〒891-0144 鹿児島市下福元町3340番地1
TEL 099-230-7250 / FAX 099-230-7251



高齢者 養護老人ホーム **きいれの丘**

環境上の理由及び経済的理由により居宅において生活することが困難な方を受け入れ養護する施設です。入所者一人ひとりのかけがえのない人生に寄り添い、その人らしい生活が実現できるよう、心身の健康維持と生きがいづくり・自己実現に向けた支援を行います。

〒891-0203 鹿児島市喜入町8462番地
TEL 099-230-7420 / FAX 099-230-7520

●施設紹介



児童 児童発達支援センター
くにたち発達支援センター

発達の気になる就学前の子どもさんを対象に、一人ひとりの個性やニーズを的確に把握し、その能力や可能性を最大限に伸ばし、子ども自ら育つ基盤づくりを行います。また保護者や地域との連携を図り、安心して生活できる環境を提供します。

【付帯事業】保育所等訪問・障害児相談支援



〒186-0001 東京都国立市北3-7-15
TEL 042-843-0845 / FAX 042-843-0846



児童 児童発達支援センター
高砂発達支援センター

就学前の発達の気になるお子さんに対して、個別支援計画に基づき、諸検査等を活用したADLの向上をはじめ、個々の特性に応じた成長を促す支援に取り組みます。子どもたちにとってわかりやすい環境を準備し、視覚的なアプローチを中心とした支援を行います。

【付帯事業】保育所等訪問・障害児相談支援



〒125-0054 東京都葛飾区高砂3-26-9
TEL 03-6458-9565 / FAX 03-6458-9566

施設紹介 ●



保育 認可保育所 野火止保育園

一人ひとりの成長・発達・個性を大切にしながら、自らの力を伸ばそうとする子どもの気持ちに寄り添った保育を行います。また、ご家族の方と連携を図りながら、たくさんの視点で子どもの育ちを見守ります。一時保育や園庭開放、育児サロンを通して、地域社会における子育て支援に取り組んでいます。



〒352-0011 埼玉県新座市野火止4丁目9番11号
TEL 048-487-7826 / FAX 048-487-7827

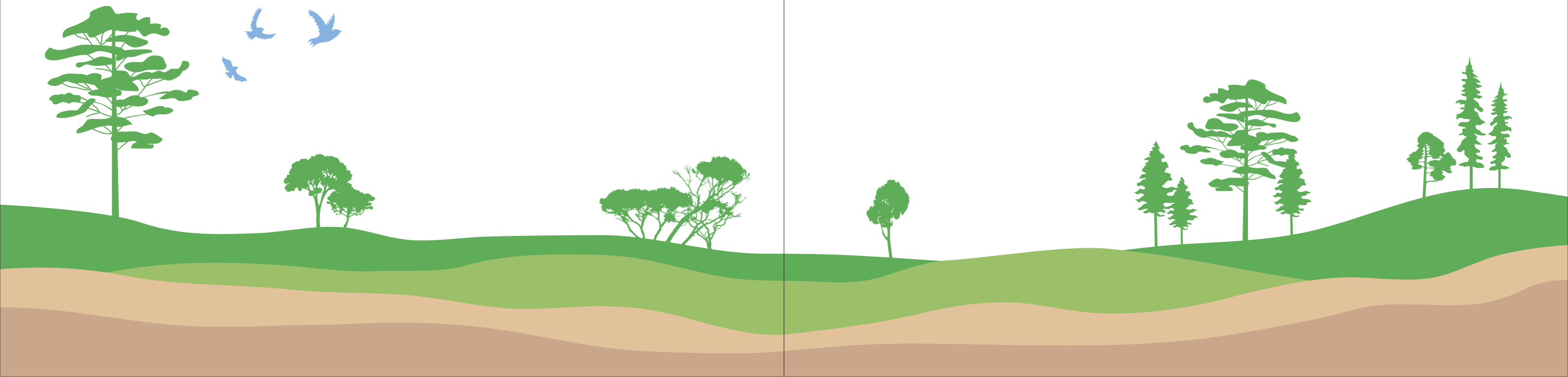


児童 障害児通所支援事業所 あゆみ

発達の気になる就学前のお子さんを対象に、特性に応じた個々の成長を引き出す療育を提供します。発達検査を元に個々の課題を把握し、保護者と協力して作成した個別支援計画に基づいて豊かな成長を支援するとともに、関係機関と連携した総合的な支援に取り組めます。



〒175-0094 東京都板橋区成増5丁目15番1号
TEL 03-6915-6317 / FAX 03-6915-6327



特徴

1 Point 1966年に創設した歴史ある法人です。

「常盤会」の創成は、「明星学園」を開設した1966年（昭和41年）にさかのぼります。鹿児島県下でもまだほとんどなかった障害施設を、初代理事長久木元弘が私財を投じて創設しました。以来、約50年にわたり、鹿児島市内を中心に、地域に根差した障害児者の福祉の発展に努めています。また近年は、首都圏でのサービス提供、生活困窮者の受け入れなどの地域公益活動も行っています。

3 Point 就学前の子どもさんから成人の方々まで幅広く支援します。

幼少期の支援として「児童通所支援」があり、就学期は「ショートステイ事業」「ホームヘルプ事業」等の在宅サービスを活用し、自宅での生活を支えます。卒業後、生活支援が必要な方は「生活介護事業所」、就労を目指す方は「就労支援事業所」がご利用いただけます。また、居住支援として一人暮らしをご希望の方、ご自宅での生活が困難な方、それぞれに合ったサービスをご用意しております。さらに、高齢者福祉について、地域密着型の介護保険事業も行っております。

2 Point 幅広く福祉サービスを展開していきます。

「常盤会」は、福祉分野における障害者福祉を中心に取り組んできました。その中でも、主に発達や知的に障害のある方々を対象としており、事業所間の情報共有と技術交流を図りながら、より専門的に、より個性に着目した支援に取り組んでいます。さらにこれからは、高齢者福祉や児童福祉など、幅広く福祉サービスを展開していきます。

4 Point 幅広い事業内容、支援領域があります。

- 障害児相談支援
- 就労移行支援
- 居宅介護・行動援護
- 障害児入所施設
- 就労継続支援B型
- 施設入所支援
- 児童発達支援
- 就労定着支援
- 共同生活援助
- 保育所等訪問支援
- 特定相談支援・一般相談支援
- 養護老人ホーム
- 放課後等デイサービス
- 生活介護
- 認可保育所
- 自立訓練(生活訓練)
- 短期入所・日中一時
- 地域子育て支援

利用者への支援

常盤会は、幼児期のお子さまから高齢者の方々まで、人それぞれの生涯をサポートできる福祉サービスの提供を行っています。利用者一人ひとりの「個性」や「能力」を把握し、それを活かす活動の提供や環境を作ることで、「さらに可能性が広がる」支援に努めています。

日中活動 ● リトミック、エコクラフト活動、農業教室など、様々な日中活動を行っています。



▲生産活動



▲野菜作り



▲グランドゴルフ



▲クッキング

PDCAサイクルによる検証 ● 常盤会では、利用者のニーズに対応するため、PDCAサイクルを実施しています。

Plan 計画

目標を設定し、目標達成に向けた活動を立案する。

Do 実行

計画に基づき活動を、実行する。

Check 評価

活動を実行した結果を把握・分析し、評価する。

Action 改善

評価に基づき、計画の目標、活動などを見直す。

繰り返すことで、よりよいサービスの提供につながる。

沿革(概略)

- 昭和38年10月 ● 久木元 弘、明星学園の創立を志す
- 昭和41年04月 ● 明星学園 許可・開園(定員50名)
- 昭和45年04月 ● 重度障害児施設の指定を受ける
- 昭和46年02月 ● 社会福祉法人「常盤会」設立認可(厚生省収児第111号) 初代理事長 久木元 弘 就任
- 昭和46年03月 ● 法人設立登記
- 昭和49年05月 ● 天皇陛下より御下賜金を賜る
- 昭和55年04月 ● 児童通園施設 ひこばえ学園 開園(30名)
- 平成03年04月 ● 入所更生施設 明星学園成人部 開園(定員30名・重度20名)
- 平成15年04月 ● 短期入所事業、居宅介護事業 開始
- 平成15年05月 ● サポート明星 開設(生活介護事業40名)
- 平成17年10月 ● 常盤会第2代理事長 久木元 司 就任
- 平成18年04月 ● 相談支援センター・ハートフル(相談支援事業) 開設
- 平成19年09月 ● 第三者評価 受審(1回目)
- 平成20年04月 ● 明星学園成人部 新体系移行(障害者支援施設) (施設入所支援事業30名・生活介護事業40名)
- 平成22年04月 ● 障害福祉サービス事業所 ウィズ 開設(多機能型) (生活訓練事業9名・就労移行支援事業6名・就労継続支援B型15名)
- 平成22年06月 ● サポートハウス坂之上向原 開設(定員15名)
- 平成22年07月 ● 第三者評価 受審(2回目)
- 平成22年08月 ● 社会福祉法人 城山福祉会と合併 しろやまの風(多機能型事業所) (生活介護事業30名・就労継続支援事業B型10名)
- 平成22年10月 ● サポートハウス谷山東麓 開設(定員8名)
- 平成24年04月 ● 明星学園 新体系移行 (障害児入所施設10名・障害者支援施設20名)
- 平成24年04月 ● ひこばえ学園 児童発達支援センターへ新体系移行 (改称:発達支援センターひこばえ) (児童発達支援30名・保育所等訪問支援)
- 平成24年06月 ● サポートハウス坂之上石塚 開設(定員5名)
- 平成24年08月 ● サポートハウス皇徳寺 開設(定員5名)
- 平成25年04月 ● サポートハウス谷山中央通 開設(定員16名)
- 平成25年04月 ● 明星学園成人部を「ディライト」へ改称
- 平成25年05月 ● 児童支援センター しろやま 開設 (放課後等デイサービス20名)
- 平成25年05月 ● レストラン&カフェ「ブメハナ」オープン (ハートピアかごしま内の喫茶コーナーにて)
- 平成25年08月 ● ヘルパーステーション サポート 開設 (居宅介護事業・行動援護事業・重度訪問介護事業・移動支援事業・福祉有償運送事業)
- 平成26年03月 ● 第三者評価 受審(3回目)
- 平成26年03月 ● サポートハウス別府東 開設(定員6名) サポートハウス石塚南 開設(定員5名)
- 平成26年08月 ● 生活介護事業所 奏の丘 開設(生活介護事業40名)
- 平成26年08月 ● 発達支援センター めばえ 開設 (児童発達支援30名・保育所等訪問支援・障害児相談支援・放課後等デイサービス事業10名)
- 平成27年12月 ● 本部移転(常盤サンシャインビルへ)
- 平成28年03月 ● サポートハウス向陽 開設(定員7名)
- 平成28年04月 ● 障害児通所支援事業所 サニーキッズ 開設 (児童発達支援10名・放課後等デイサービス10名)
- 平成28年04月 ● 障害児通所支援事業所 あゆみ 開設 (児童発達支援10名)
- 平成28年07月 ● 地域子育て支援センター ドリームキッズ 開設
- 平成29年03月 ● 第三者評価 受審(4回目)
- 平成29年04月 ● サポートハウスJR坂之上 開設(定員3名) サポートハウス別府 開設(定員4名) サポートハウス錦江台 開設(定員7名)
- 平成29年04月 ● 認可保育所 石谷の森保育園 開設(定員50名) 認可保育所 野火止保育園 開設(定員75名)
- 令和02年02月 ● 救護施設 とぎわの丘 開設(定員50名)
- 令和02年02月 ● 第三者評価 受審(5回目)
- 令和02年10月 ● くにたち発達支援センター 開設(定員30名) 高砂発達支援センター 開設(定員40名) サポートハウスしろやま 開設(定員12名)
- 令和04年11月 ● 第三者評価 受審(6回目)
- 令和06年04月 ● 養護老人ホームきれいの丘 開設(定員50名)